



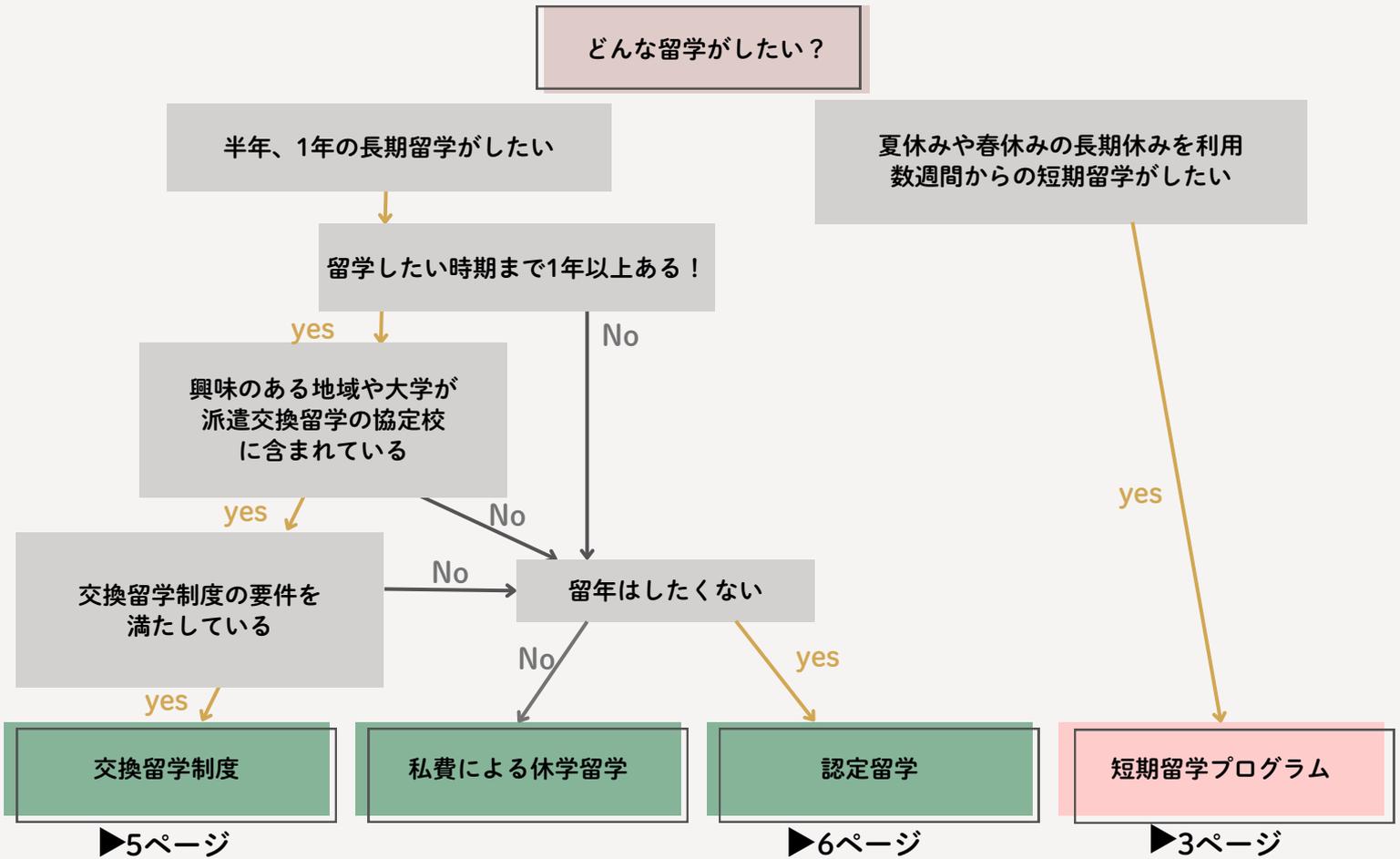
留学のスススメ 2025

1 留学のハジメ

留学情報の探し方、留学計画の立て方、留学準備の進め方

1. 海外留学を考えている方へ ～大学の留学制度と留学準備～

学生のみなさんの中には「大学生になったら海外に行ってみよう！」「海外留学してみよう！」という方は多くいらっしゃると思います。まずは大阪公立大学でできる留学の方法や、情報の探し方、留学計画の立て方などを簡単に見てみましょう。



中長期留学のポイント整理

	本学の授業料	留学先大学の授業料	在学扱い	単位認定
交換留学制度	要	不要	○	△ (所属学部等の審査)
認定留学制度	要	要	○	△ (所属学部等の審査)
休学留学	不要	要	×	×

2. 留学準備の進め方

STEP 01

留学計画をたてる

- ①留学の目的
—何を学びたいのか
—なぜその国に行きたいのか等
- ②留学時期等
—どのくらいの期間留学したいのか
—どの時期に留学したいのか
—留学までの準備スケジュール
- ③単位取得計画（履修計画）
—留学先で取得した成績は審査により
本学の単位として認定される場合があります。
★単位取得計画については
所属学部・学域・研究科の教務担当窓口によくご確認ください。

STEP 02

良い学業成績をおさめる

派遣プログラムや奨学金の選考では、
学内成績も重要なポイントとなります。
良い学業成績をおさめられるよう日頃の学習はしっかり頑張りましょう。

STEP 03

語学力を付ける

プログラムによっては、応募要件に一定以上の語学レベルや語学試験の
種別が指定されているものがあります。
語学試験は早いうちから積極的に受験しておきましょう。

★主な語学試験

英語 TOEFL iBT、IELTS
フランス語 DELF・DALF、TCF
中国語 HSK
韓国語 ハングル能力試験、韓国語能力試験(TOPIK)
ドイツ語 ゲーテ・インスティトゥート・ドイツ語検定試験

STEP 04

奨学金の活用を考える

計画した留学に利用できる奨学金の情報を集めてみましょう。
海外留学のための奨学金等の募集案内は、
随時、学内ポータルサイト（UNIPA）に掲載します。
こまめ情報をチェックしましょう。
各種助成制度については→5 参照

2 短期留学プログラム

大阪公立大学では、さまざまな派遣プログラムを実施しています。ここに記載されているプログラム以外にも各部署で実施されているプログラムもあります。ご自身の目的にあわせて参加するプログラムを検討してください。最新情報はUNIPAをこまめに確認してください。※派遣先の国際情勢等により中止もしくは派遣先が変更となる場合があります。

短期留学のポイント！

- ・ 外国語の集中的トレーニング 夏季・春季の休暇を利用して集中的に語学習得に取り組める！
- ・ 海外文化体験や現地での交流 プログラムを通じて、海外文化の体験や現地の学生・ホストファミリー等との交流も可能！
- ・ 長期留学へのファーストステップ まずは短期留学に挑戦することで、長期留学のイメージ、計画につなげることができる！

★下記記載のプログラムは主催担当が異なります。問い合わせ先にご確認ください

カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）
（英語海外語学研修A）

夏季休暇

派遣期間：3週間

プログラム内容：レベル別クラスで英語集中講義を受講。ホームステイで生きた英語を学ぶ。

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

コンコルドインターナショナル英語語学学校（イギリス）
（英語海外語学研修B）

春季休暇

派遣期間：3週間

プログラム内容：レベル別クラスで英語集中講義を受講。ホームステイで生きた英語を学ぶ。

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

ライプツィヒ大学（ドイツ）
（ドイツ語海外語学研修）

夏季休暇

派遣期間：4週間

語学要件：初修外国語のドイツ語を履修中または履修済みの学生が対象。

プログラム内容：レベル別クラスで会話中心の語学コースを受講。アクティビティや遠足などのプログラムもあり。

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

トゥーレーヌ学院（フランス）
フランス語研修（フランス語海外語学研修A,B）

夏季休暇

春季休暇

派遣期間：3週間

語学要件：初修外国語を履修中または履修済みの学生が対象

プログラム内容：レベル別クラスでフランス語集中講義を受講。ホームステイでフランスの生活習慣を体験。

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

淡江大学（台湾）
（中国語海外語学研修）

春季休暇

派遣期間：3月中旬～下旬

プログラム内容：中国語授業、文化体験、台北・台湾ツアー、台湾人大学生と交流、など

参考：集中中国語プログラム ICEP <https://www.clc.tku.edu.tw/course/icep?lang=jp>

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

西京大学校（韓国）
（韓国語海外語学研修A,B）

夏季休暇

派遣期間：2週間

プログラム内容：韓国語と韓国文化体験を受講。現地学生とのコミュニケーションを通じて、実践練習を行う。

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

アメリカ・アジアほかの協定校（予定：ケニア、オセアニア）
（2023・2024年度実績）

ニューメキシコ大学、エンブリー・リドル航空大学（アメリカ）、
パンヤーピワット経営大学（タイ）、
ベトナム国家大学ホーチミン市校（ベトナム）、
国立台南大学（台湾）
（国際活動とキャリア、海外派遣プログラム）

夏季休暇

春季休暇

派遣期間：1週間

語学要件：日常会話程度の英語コミュニケーション力

プログラム内容：現地学生とチームを作り、ディスカッションやグループワークを通じて与えられた課題と一緒に取り組み、チームで考えたビジネスアイデアを英語でプレゼンテーションします。現状を知るための企業・市場視察やフィールドワークも実施します。

問い合わせ先：高度人材育成推進センター（中百舌鳥キャンパスA6棟）

ビクトリア大学 Canadian College（カナダ）
その他（英語圏）
GC・SI副専攻英語圏短期研修

夏季休暇

派遣期間：3週間

語学要件：GCコースを履修中の学生が対象

プログラム内容：レベル別クラスで英語集中講義を受講。ホームステイで生きた英語を学ぶ。

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

国立サンクトペテルブルク大学（ロシア） ※オンライン
ロシア語夏季語学研修（ロシア語海外語学研修）

夏季休暇

派遣期間：4週間

語学力の目安：キリル文字や発音の基礎が理解できていることが望ましい

プログラム内容：レベル別、国際的なクラスでロシア語を学ぶ。現地の学生と交流し、異文化についての理解を深める。

問い合わせ先：教育推進課 基幹教育担当 kyik-las@ml.omu.ac.jp

シェフィールド大学（イギリス）
University English Program

夏季休暇

春季休暇

派遣期間：3週間 金額：約60万程度

語学要件：TOEIC650程度

プログラム内容：英語を集中的に学ぶプログラム。コース期間中は、チューターと定期的に1対1の授業を受ける。

マラヤ大学（マレーシア）
Summer Enrichment Program
ELC

夏季休暇

春季休暇

派遣期間：3週間 金額：約40万程度

語学要件：TOEIC550程度

プログラム内容：英語とマレーシア文化を集中的に学ぶプログラム。マラヤ大学学生がバディとなり参加者をサポート。

マラヤ大学（マレーシア）
Summer Enrichment Program
SoSHIP

夏季休暇

春季休暇

派遣期間：3週間 金額：約40万程度

語学要件：TOEIC785以上 CEFR B2以上

英語でディスカッションやディベートが可能な者

プログラム内容：午前は英語で人文社会学系の専門科目を受講。午後はマレーシア文化も学ぶプログラム。マラヤ大学学生がバディとなり参加者をサポート。

チェンマイ大学（タイ）
English, Community
Engagements and Thai Culture Program

夏季休暇

春季休暇

派遣期間：2週間 金額：約30万程度

語学要件：TOEIC550程度

プログラム内容：英語とタイ文化を学ぶプログラム。午前は授業を受講、午後は様々なアクティビティに参加。

サンフランシスコ州立大学（アメリカ）
San Francisco Discover

夏季休暇

派遣期間：3週間 金額：約80万程度

語学要件：TOEIC550程度

プログラム内容：英語のコミュニケーションスキルを上げるプログラム。

シリコンバレーの技術やイノベーションなどサンフランシスコならではの産業も学ぶことができる。

サンフランシスコ州立大学（アメリカ）
STEM Exploration Program

夏季休暇

派遣期間：3週間 金額：約80万程度

語学要件：TOEIC550程度

プログラム内容：Science, Technology, Engineering, Math (STEM) を学びながら英語の上達を目指すプログラム。

ビクトリア大学（カナダ）
Monthly English Program

春季休暇

派遣期間：4週間 金額：約80万程度

語学要件：TOEIC550程度

プログラム内容：集中的に英語を学習する語学プログラム。効果的なスピーキングスキルに特に重点を置きながら、学生の総合的な語学力を伸ばす。

ソウル市立大学校（韓国）
Winter School

春季休暇

派遣期間：2週間 金額：約20万程度

語学要件：韓国語初心者から可

プログラム内容：韓国文化を体験しながら韓国語を学ぶプログラム。アクティビティは日帰りトリップも充実。

3 交換留学プログラム

1. 交換留学制度とは

本学に在学しながら、大阪公立大学と学術交流協定を締結している大学に留学する制度です。本制度での留学は、派遣先の大学で開講される授業（専門科目）や外国語クラスの受講が可能です。

交換留学制度のポイント！

- ・ 在学しながらの留学 本学に在学しながらの留学が可能！
- ・ 授業料免除 留学中は本学に授業料を納入し、留学先大学の授業料は免除！
- ・ 単位認定の可能性 留学先で取得した成績は、審査を経て本学の単位として認定される場合あり！

交換留学制度計画のポイント！

- ・ 留学したい時期を確認 交換留学制度の実際に派遣する時期の約1年前に募集！
- ・ 学生Naviで情報収集 募集要項や交換留学制度を利用した学生の報告書は学生Naviに掲載
- ・ 国際教育担当まで留学相談 疑問や気になる事があれば国際教育担当まで相談を！

2. 交換留学の年間スケジュール（予定）

※一部の大学は後期からのみの派遣となります。

2026年前期派遣



2026年後期派遣

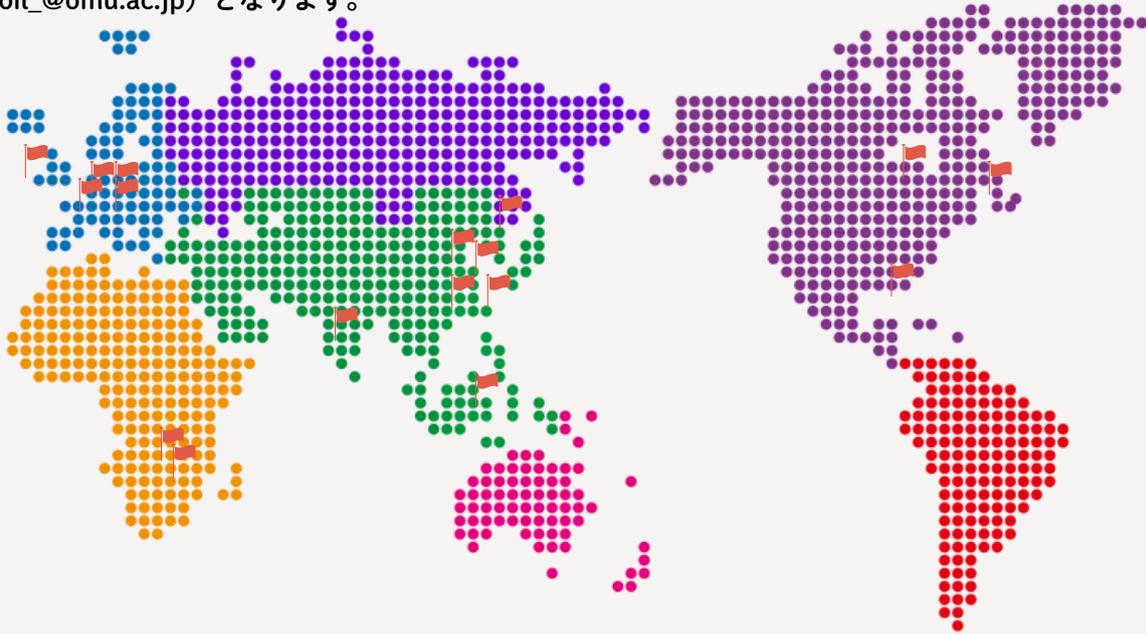


3. 大阪公立大学の交換留学先～全学生対象プログラム～（2025年度4月時点）

交換留学制度の申請要件の詳細（成績や語学要件等）は募集要項に記載しておりますので、最新情報は学生Naviで確認してください。応募時期は概ね留学開始の1年以上前です。

ただし、現地の情勢等により、募集・派遣を見合わせる場合があります。

★印が付いている大学はCOIL事業部が主催する交換留学先のため、お問い合わせ先は国際教育センターCOIL事業部門（gr-las-coil_@omu.ac.jp）となります。



ヨーロッパ

アイルランド

ダブリンシティ大学

ドイツ

ヴッパータール大学
ハンブルク大学
オルデンブルク大学

フランス

CYセルジー・パリ大学
INALCO（国立東洋言語文化大学）
ル・アーヴル・ノルマンディー大学

ポーランド

プロツワフ大学

スイス

ベルン大学

アジア

中国

華東理工大
上海大学
深圳大学

台湾

国立成功大学
国立台湾師範大学
国立中央大学
国立台南大学
実践大学
淡江大学

韓国

仁川大
金烏工科大学校
ソウル市立大
済州大
全南大
大邱大
全北大

インド

★ ウタランチャル大学

マレーシア

マラヤ大

アフリカ

ザンビア

★クワメ・ンクルマ大
★ムクバ大

北米

アメリカ

★アンドリュース大
★ニューヨーク市立大リーマン校
エンブリー・リドル航空大

※受入・派遣・交流実績がある派遣先を中心に記載

4 認定留学プログラム

認定留学制度とは

学術交流協定に基づく交換留学以外の形態で在学期間中に海外留学をする場合に、一定の条件を満たすことにより、在学しながら留学することが認められる制度です。制度の詳細及び最新の情報についてはUNIPAをご確認ください。

認定留学制度のポイント！

- ・ 在学しながらの留学
 - ・ 留学先の選択肢増
 - ・ 授業料納付が二重
 - ・ 単位認定の可能性
- 本学に在学しながらの留学が可能！
交換留学以外の幅広い大学等から留学先を選ぶことができ、留学先の選択肢が広がる！
本学と派遣先大学・機関双方に授業料を納付する必要あり
留学先で取得した成績は、審査を経て本学の単位として認定される場合あり！

5 海外留学にかかる助成制度

1. 海外留学のための奨学金等

大阪公立大学独自の海外留学助成制度

海外留学奨励助成制度 A

本学が提供する派遣プログラムに参加する学生のための奨励金です。助成金額（給付）は渡航先により6～10万円。

海外留学奨励助成制度 B

32日以上365日以内の期間で交換留学、認定留学、研究目的での留学をする学生のための奨学金です。

助成金額（給付）は渡航先及び留学期間による。

例：中国 180日 29万7千円、アメリカ 365日 66万4千円 など

学外の海外留学のための奨学金制度（一例）

- ・ 日本学生支援機構（JASSO）大学院学位取得型海外留学支援制度（jasso.go.jp）
- ・ JASSO協定派遣（※該当するプログラムのみ）
- ・ 文部科学省 トビタテ！留学JAPAN（jasso.go.jp）
- ・ 国際学生交流プログラム助成 | 公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団（中谷RIES）（nakatani-foundation.jp）

その他民間の奨学財団等

- ・ 阪和育英会奨学金
- ・ 公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団
- ・ 大遊協国際交流・援助・研究協会
- ・ ロータリー財団グローバル奨学金 等

日本学生支援機構（JASSO）webサイトに地方自治体・民間奨学団体及び外国政府の奨学金情報が掲載されています。奨学金の募集時期は留学時期の約1年前となっていることが多いため、早めに募集要項を確認してください。

2. 海外留学にかかる費用（一例）

交換留学（ドイツ・1学期間）

大学への授業料納付	27万円
留学先への授業料納付	0円
渡航費	40万円
食費	18万円（3万円/月）
住居費	36万円（6万円/月）
交通費	6万円（1万円/月）
雑費	24万円（4万円/月）
海外旅行保険	5万円
ビザ申請	1万円

合計：約 157万円

交換留学（台湾・1学期間）

大学への授業料納付	27万円
留学先への授業料納付	0円
渡航費	13万円
食費	12万円（2万円/月）
住居費	24万円（4万円/月）
交通費	6万円（1万円/月）
雑費	6万円（1万円/月）
海外旅行保険	3万円
ビザ申請	1万円

合計：約 100万円

海外留学には多額の費用がかかります。

学内外問わず奨学金に応募するなど、しっかり資金計画を立てましょう！

3. 奨学金受給例

交換留学（ドイツ・1学期間）

JASSO協定派遣：	670,000円（6×110,000円+渡航支援金10,000円）
海外留学奨励制度B：	335,500円（併給による減額後の金額）

合計支給額：1,005,500円

6 留学準備

1. 留学準備に活用できる学内プログラム～語学力向上のために～

大学内で気軽に参加できる、留学前の語学力向上に役立つプログラムをご紹介します。
語学のレベルは問わず、気軽に参加できるプログラムばかりですので、ぜひ参加してみてください。

Virtual Language Tables

プログラム内容：米国の大学で日本語を学ぶ学生のコミュニケーションパートナーとなって、オンラインで楽しく言語交流を行う活動です。
毎回、少人数で自由なテーマでカジュアルにお話をします。

英語力に自信のある・なしに関係なく、異文化交流に興味のある方の参加をお待ちしています！

開催期間：通年*定期的に募集

活動日：週5回(火～土)

① 9:00～10:00 ② 11:00～12:00



English Café

プログラム内容：

ネイティブの先生と自由に会話を楽しみます。外国文化や世界の出来事、現在の流行など、あなたのお気に入りのテーマで英語を楽しみませんか？

森ノ宮キャンパス(対面)：週2回 16時45分～18時15分 ※予定

オンライン：2週間毎 15時30分～16時30分 ※予定

最新情報はこちらから：<https://www.omu.ac.jp/las/sbj/fl/english/cafe/>



2. 副専攻について

副専攻とは、所属する学部・学科/学域・学類で卒業をめざす専攻に加え、学部・学科/学域・学類課程の区分を超えて、一人ひとりが主体的に興味関心のある分野を学修する制度です。ここでは積極的な異文化交流を通じ、豊かな国際感覚と逞しく生きるための汎用的能力を備えた人材育成を目指した教育プログラム「SI副専攻」コースを紹介します。

留学にもつながる副専攻の受講を積極的に検討してみてください。

SI (ソーシャル・イノベーション) コース

プログラム内容：海外の学生と共に学ぶ授業を多数提供するプログラムです。夏休みや春休みを利用した3週間の集中講座「ソーシャル・イノベーション研修：SIGLOC」、オンラインを使って海外大学生と協働学習をする「国際協働演習：ICW」、本学に来ている留学生と一緒にAll Englishで日本について学ぶ「Japan Studies: Language and Society」「Introduction to Japanese Culture」など、いろいろな授業が履修できます。この経験は、あなたの次へのステップにきつとつながるはず！

対象・参加要件等：・全学年が対象 ・語学要件なし

詳細・問い合わせ先：国際教育センター COIL事業部門 (gr-las-coil@omu.ac.jp)

3. 海外から来た留学生との交流・サポート

海外から来た留学生とイベントを通して交流を深めたり、来日した留学生が一日でも早く日本に慣れるようサポートする制度をご紹介します。留学生との交流を通して日本に居ながら国際交流を体感出来ます。

OGM(Osaka metropolitan university Global Members)

OGMは国際交流を目的とした学生団体で、様々なイベントを企画実施しています。

留学生との日本語チャット、Englishチャットを定期的開催。クリスマス会や留学生ウェルカムパーティ、フェアウェルパーティーなど楽しく国際交流が出来るイベントが盛りだくさんです。

活動内容・参加方法はSNS等からお気軽にお問い合わせください。

対象学生：大阪公立大学に所属している学部・大学院生、留学生

詳細・問い合わせ先：教育推進課 国際教育担当

gr-kyik-outbound@omu.ac.jp

<https://lit.link/omuglobalmembers>



国際交流会館 I-wingなかもず レジデンスサポーター

国際交流会館I-wingなかもず (I-Wing) は、中百舌鳥キャンパス内にあり、外国人留学生と日本の学生がそれぞれ個室に入居しながら一つのユニットで共同生活を送ることで、自然と国際交流が出来る場所です。私生活を通して、異文化交流を楽しむことが可能です。

詳細・問い合わせ先：教育推進課 国際教育担当 gr-kyik-intlstu@omu.ac.jp



外国人留学生チューター・サポーター

外国人留学生チューター・サポーターは留学生に対して様々なサポートやアドバイスを行います。
市役所での手続き等の生活面でのサポートや学生ポータルを使い方等の大学でのサポートを行って頂きます。

詳細・問い合わせ先：教育推進課 国際教育担当 gr-kyik-intlstu@omu.ac.jp

7 留学レポート

1. 短期留学プログラム



マラヤ大学SEP
ELC

振り返ってみると本当に楽しい3週間を過ごすことができました。バディの方と話したり、英語の授業を受けたこともあってリスニングの面はリラックスしてある程度内容を理解できるようになった気がするし、自分の言いたいことを英語で表現できるようにもなりました。特にマレーシアの方はゆっくりと英語を話してくれることに加えて、少しの日本語だったら理解してくれるので助かりました。英語能力に自信がない人には特におすすめのプログラムでこれを機に更なる挑戦をしてみるのもありなのかなと思います。

大学生活の中でも1番楽しかった3週間と言えるほど濃い時間を過ごしました。このプログラムに関わった日本人の学生やバディ、先生方に本当に感謝したいです。このプログラムに参加をする人は思う存分楽しんでください。

派遣先：マレーシア 派遣先大学：マラヤ大学 期間：3週間

シェフィールド大学のELTC(English Learning Teaching Centre)というところで英語の授業を受けました。授業では文法や発音、ディスカッションを学びました。基本的に問題を解くときはグループワークが多く、グループのみんなで英語を使って相談し合っていました。滞在先はシェフィールド大学が運営する寮で大変綺麗な部屋で過ごさせていただきました。寮の施設内にコモンスペースがあり、そこにはシアタールームやダイニングルーム、ロビーラウンジがあり、他参加者ともたくさん交流をすることができました。留学後に英語を学ぶ意欲が強くなったことや海外の生活や人により興味が湧いたことも私の中では大きい変化だと思います。

派遣先：イギリス 派遣先大学：シェフィールド大学 期間：3週間



シェフィールド大学
University English
Program

2. 交換留学プログラム



ドイツ
ハンブルグ大学

今回の留学ではドイツ語が上手になりたい、自分を試したいと言ったような気持ちで挑みました。普段日本語で簡単にできることがドイツ語や英語に置き換えると途端に心構えが必要になり、日常生活も挑戦の連続でしたが、そういった経験をすることによって、日々の動きに関して立ち止まって考えることも増えて、より充実度が増したと思います。

「失敗をしても当然であり、失敗をしたままにしないこと」をモットーに、できるだけ事前準備をしつつも、恐れない気持ちで機会を利用できたと思います。語学力と同時に人としての気持ちのありようや生活力も日々変化して行って、帰ってくる頃には少し明るい気持ちで再び日本での生活を始めることができました。またいつか帰りたいと思う場所が世界に新しくできたことはとても嬉しく思います。

派遣先：ドイツ、ハンブルグ 派遣期間：6ヶ月

半年という短い間だったけれど、今回の留学を通して、語学力の向上はもちろん、韓国の文化についても深く知ることができ、またいろいろな国の人たちとの出会いによって多種多様な価値観を学び、とても貴重でいい経験ができました。最初はとても不安でしたが、留学を終えて振り返ると、毎日が刺激的で、本当に行きたくて良かったと思っています。慣れない異国の地で、多種多様な人たちに囲まれて一人で暮らす、というこの留学での経験は、自分自身の成長につながったし、これからの自信にもなると実感しています。語学への熱もさらに上がったので、これからも勉強を続けていきたいです。

派遣先：ソウル、韓国 派遣期間：6ヶ月



韓国
ソウル市立大学校

3. 学外奨学金を利用した先輩の声



トビタテ留学
JAPAN

「トビタテ!留学JAPAN」という留学奨学金を活用して、オーストラリア北東部のタウンズビルにある James Cook University(JCU), College of Healthcare Sciencesにおいて6ヶ月間の研究留学を行いました。トビタテに応募したのは、①自由に留学計画を立てることができる、②選考基準に英語力が問われない、③給付金額が大きい、という3つが大きな理由です。大学の交換留学プログラムにはないような専門分野での研究留学を実現するためには、トビタテはピッタリの制度でした。トビタテでの留学は金銭的な支援だけではなく、多様な分野で留学を目指す日本中の学生とつながることができるというメリットもあります。自分の渡航先と同じ国に留学予定の人や留学経験がある人と情報を共有することもできます。トビタテ留学JAPAN!はとても魅力的な留学制度だと感じています。

中谷財団が提供している「国際交流プログラム」を通して大学3年生の夏休みに2ヶ月程 ジョージア工科大学にて研究インターンをしていました。このプログラムの良い所は主に3つあります。一つ目は金銭面です。飛行機代、ビザ取得代、宿代、学費、携帯費用、日々の生活費が財団から支給されます。二つ目は学部生のうちからアメリカの名門大学で研究経験を積むことができる点です。三つ目は全国の優秀な学生と切磋琢磨し将来のキャリアについて省察する機会があることです。私はこの留学経験を通してアメリカの大学から論文を出すことができ、Labの経験を通して本格的にアメリカのPh.Dを目指すようになりました。語学留学ではなく自分の専門の分野で海外経験を積みたい、学部生のうちから研究したい、将来的に海外でも働きたいそんな方にはおすすめの留学です。



中谷工医学計測
技術振興財団
(中谷RIES)

▶▶▶海外留学に関する情報は以下をチェック!!!

こまめにチェック
する習慣をつけよう!

学生Navi	UNIPA	留学相談

UNIPAには新着情報、
学生Naviには詳細の情報を掲載しています📍

各課お問い合わせ先

- 教育推進課 国際教育担当： ● gr-kyik-outbound@omu.ac.jp ● 06-6605-3557
 教育推進課 基幹教育担当： ● kyik-las@ml.omu.ac.jp
 国際教育センターCOIL事業部門： ● gr-las-coil_@omu.ac.jp
 教育推進課 外国人留学生支援に関すること： ● gr-kyik-intlstu@omu.ac.jp

